

**【生活単元学習】 一週間の中で少しずつ取り組んでみよう**

**※特別支援学級に在籍する児童生徒が全員取り組む課題ではありません。**

**担任の先生からこの課題に取り組むことの連絡があった場合、学習を進めてください。**

**<勉強すること>**

◆「手紙を書いてみよう」

(1) 誰に手紙を書くか決めよう [生活・国語]

・おじいちゃんやおばあちゃん、友達や学校の先生など。

(2) 手紙を書こう [国語] ☆手紙の用紙は、「参考様式」を使うこともできます。

・今一番、話したいことを書いてみよう。

※例えば、自分の好きなことや家でやってみたこと、学校がはじまったらやってみようなど。

(3) 工夫してみよう [図画工作]

・手紙のまわりにイラストを描いてみよう。

※手紙に書いたことがわかりやすくなるよ。

・家にあるもので、すてきな手紙にしてみよう。

※色えんぴつ、シール、スタンプなど

(4) 封筒を準備しよう [生活・国語・算数]

・封筒の書き方や切手のことをインターネットで調べてみよう。

・切手は何円分貼ればいいのか調べてみよう。※重さを計ってみよう。

・切手は家にあるものを使ったり、お母さんやお父さんがお店に行くときに買ってきてもらったりしよう。

(5) ポストに入れよう [生活]

・家の近くのポストは、どこにあるのかな。

・マスクをして、おうちの人と一緒に試してみよう。

**<保護者による関わり方のポイント>**

◆「手紙を書いてみよう」 [生活・国語・算数・図画工作・自立活動]

・お子さんの状況に応じて学習内容を一部変更したり、保護者が手伝ったりしながら取り組んでください。

※お子さんの状況によっては、(1)、(2)、(5) のみに取り組むこともあれば、(3) について記載されている工夫以外のことに取り組むことなども考えられます。

・生活単元学習では、各教科等の目標や内容を取り扱います。上記〔 〕内の教科が、それぞれの活動が該当する教科名となりますので、可能な範囲でお子さんの課題を考えながら関わってください。

※例えば (2) では、お子さんが話したことを保護者がノートなどに書き、それを見ながら手紙に書き写すことを課題にすることや、主語と述語の関係や助詞の使い方などを課題にすることなどが考えられます。







